

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	中国財務局長
【提出日】	平成29年11月15日
【会社名】	株式会社フェニックスバイオ
【英訳名】	PhoenixBio Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役 藏本 健二
【本店の所在の場所】	広島県東広島市鏡山三丁目4番1号
【電話番号】	(082)431-0016(代表)
【事務連絡者氏名】	専務取締役管理部長 田村 康弘
【最寄りの連絡場所】	広島県東広島市鏡山三丁目4番1号
【電話番号】	(082)431-0016(代表)
【事務連絡者氏名】	専務取締役管理部長 田村 康弘
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、平成29年11月14日の取締役会において、KMT Hepatech, Inc.（カナダ アルバータ州 CEO Norman Kneteman以下「KMT社」）の株式を取得し、子会社化することを決議しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 取得対象子会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号 : KMT Hepatech, Inc.
本店の所在地 : 11421 Saskatchewan Drive Edmonton, Alberta, Canada
代表者の氏名 : Norman Kneteman
資本金の額 : 140,649カナダドル
純資産の額 : 1,718,974カナダドル
総資産の額 : 1,937,739カナダドル
事業の内容 : ヒト肝細胞キメラマウス（KMTマウス）を用いた受託試験サービス及び販売

(2) 取得対象子会社の最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

(単位：カナダドル)

決算期	2014年12月期	2015年12月期	2016年12月期
売上高	1,489,984	1,885,458	690,855
営業利益	662,907	701,899	609,481
経常利益	553,091	488,093	607,477
当期純利益	24,293	81,508	183,015

(3) 取得対象子会社の当社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係 : 該当事項はありません。
人的関係 : 該当事項はありません。
取引関係 : 該当事項はありません。

(4) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

KMT社は、2001年にカナダ アルバータ大学からスピンオフし設立された企業であり、当社と同様にuPAマウス（当社は現在cDNA-uPAマウスを使用）とSCIDマウスを宿主動物とするヒト肝細胞キメラマウス（同社製品名：the KMT Mouse）を用いて、National Institutes of Health（アメリカ国立衛生研究所 以下、「NIH」）の研究予算を活用し、抗肝炎薬の開発を行っている製薬企業及び研究機関を始め、マラリアの研究機関などにも受託試験サービス及び販売を展開しております。

また、KMT社のCEOであるDr. Norman Kneteman氏は、アルバータ大学の外科教授を兼務しており、ドクターとして肝臓移植などを実施する傍ら肝炎分野の研究を行っており、本分野の研究者として高名であります。

当社は、KMT社の完全子会社化によって、これまで当社が北米地域で築いてきた販売網にKMT社の知名度を利用することで、PXBマウスのさらなる拡販を推進してまいります。

また、同社が有する感染症の前臨床モデルに関するNIH予算枠（2017年度～2023年度）によって、北米での産学連携を強化し、研究開発を展開してまいります。

さらには、将来的には、KMT社が有する人材、技術及び設備を基盤として北米でのPXBマウスの生産拠点の一つとして、事業拡大をに活用してまいります。

(5) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

KMT社普通株式（概算額） 490,820千円（5,500千カナダドル）
アドバイザー費用等（概算額） 10,000千円
合計額（概算額） 500,820千円

（注）1カナダドル89.24円で為替換算

以上